

九月末をもつて、泌尿器科の竹田昌希先生が退職されることになりました。二年半の岐阜病院の勤務につきまして、一人の診療科のご苦労は本当に大変であったこととと思います。ありがとうございます。また。十月からの泌尿器科の診療体制につきましては、外来は、内科、外科への患者様の振り分けと月二回（第二、第四金曜日）の島根大学からの診療支援で行います。また、透析医療つきましては、院内の三人の先生により当番制ですでに七月から移行しております。問題なく進んでおります。このよう常勤の泌尿器科医師が不在となり、ご不便をおかけす



▲ 左：竹田先生、患者さんと別れをおしんで涙顔（フェリー乗り場にて）

泌尿器科の診療について

外来は、外科、内科で
透析は、チーム医療体制で
月二回、島根大学より診療支援



発行責任者
岐阜県立岐阜病院長
島町城北町

ることもあるうかと思いまが、医師不足の中でも限られた医師及びその他のスタッフで対応してまいりますのでよろしくお願いします。

歯科医師の高村です。（出身は岐阜の島町西町）岐阜の皆様には日頃よりご利用いただきありがとうございます。今年度から、島根大学の支援を得て、一般歯科に加え口腔外科のインプラント治療、矯正治療を開始いたしました。今まで、島外に出られても治療をされていたかと思いまますが、旅行費用、治療日程の調整等のご負担が相当減ると思思いますので、ぜひお問い合わせ下さい。

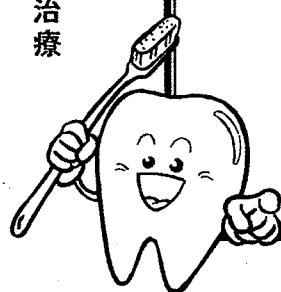
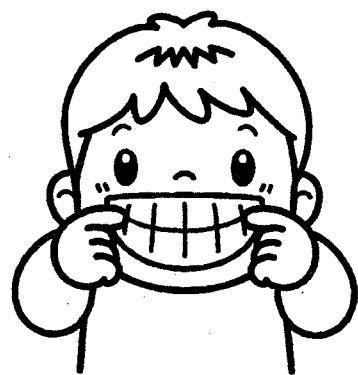
インプラント治療

インプラント（人工歯根）とは、虫歯や歯周病、外傷等によって失った歯の変わりに新しい人工の歯をつくる治療です。

歯科外来より インプラント治療、矯正歯科治療を開始しました

矯正歯科治療

悪い歯ならびや噛み合せを、きちんと噛み合うようにして、きれいな歯ならびにする歯科治療です。矯正装置を通じて、歯やアゴの骨に力をかけてゆっくりと動かして、歯ならびと噛み合わせを治していきます。



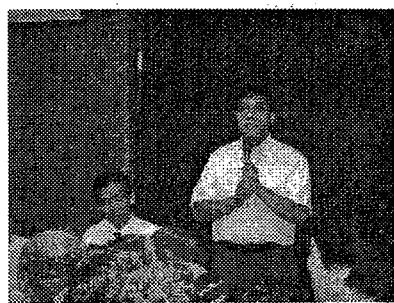
「医々とも座談会」

「今年も巡回中！」

医療・保健・福祉の連携強化！



▲医々とも座談会の様子



▲村下岐阜保健所長のごあいさつ

この座談会は、病院の現状と今後、経営状況、医療・保健・福祉の連携等に関する発表や意見交換を行い、地域の皆さまに岐阜病院というものを理解していただくとともに、少しでも皆さまとの距離を少なくしてみたいという思いで、昨年度から開催しています。昨年度は、岐阜の島町内十七の座談会を開催し、岐阜病院に対するご不満、ご期待、お褒めの言葉等々なご意見をいたしました。

お誘いあわせ
で参加をお願
いします



医々とも座談会実施予定

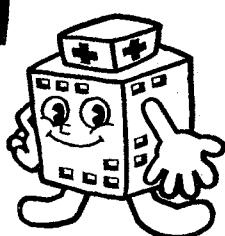
月日	対象地区	開催場所
10月7日	磯	加茂
10月9日	大久・釜	釜
10月15日	中町・東町	東町
10月末	都万①	上那久
11月11日	都万②	津戸
11月上	都万③	歌木
未定	飯田・東郷・犬来	東郷
未定	中条	
未定	平・池田・有木	八田

・ 参加者の声
今まで岐阜病院のイメージをどう思っていたのかを考え、ただ待ち時間が長く、何か行きにくいとしか思つていなかつたけど、こうして院長先生をはじめ色々と説明を聞き、とても心強く思いました。又身近に感じました。この先新しい病院の建設

今年度は医療・保健・福祉の連携の観点から、行政の方々や岐阜保健所の方々といつしょに島内をまわっています。皆さまの声を今後の病院運営に生かしたいと考えますので、ぜひ、お誘いあわせで参加をお願いします。

・ 隠岐住民の事を住民サイドで一番に考えておられる武田院長先生に敬意を表しております。以前より住民の求めている医療が院長先生によつて実現する方向性が見えて来て、大変喜ばしく、期待でいっぱいございます。
・ 隠岐住民の事を住民サイドで一番に考えておられる武田院長先生に敬意を表しております。以前より住民の求めている医療が院長先生によつて実現する方向性が見えて来て、大変喜ばしく、期待でいっぱいございます。
が実現したら、本土へ行かなくてよい、少しでも多くの治療ができる」とを願つています。

岐阜病院整備室



だより

岐阜病院の整備について
岐阜病院整備について、状況をお知らせします。十年来の懸案事項でありました岐阜病院整備につきましては、平成十七年から検討が再開され、昨年度、財政負担を行う岐阜の島町・島根県との調整・協議が整い、本年二月の広域連合議会において現地建替による整備を行う方向で岐阜広域連合長から表明されたところです。「この四月からは、旧杉の子学園に事務所を構え整備のための準備作業に入り、現在基本計画の作成を行っているところです。

近年、医療を取り巻く環境は著しく変化しており、全国的に

も医師不足が大きく取り上げられており、ここ岐阜地域においても産科・精神科の医師の不在が大きな問題となってきた。また、全国的にも自治体病院の経営破綻や経営悪化、自治体の財政危機など厳しい状況となっており、岐阜が必要とする医療を見極め、無駄のない整備が重要と考えます。

整備に当たりましては、島根県の保健医療計画を基本にし、島嶼で行う医療、本土の医療機関に任せた医療を明確にし、島嶼内の病診連携や本土医療機関との病病連携を図ることなど機能分担を明確にして効率的に医療を提供してゆくことが重要です。また、疾病を予防する保健行政や介護をはじめとする福祉

行政との連携を密にして一体となつたサービスの提供を目指したいと考えます。

具体的な計画につきましては現時点で次の方向で検討しております。

一、具体的な整備方針

（一）岐阜圏域の医療の中核を担う病院づくり

- ① 二次医療提供体制の充実（診断機能の強化）
- ② 救急医療体制の充実
- ③ 行政や地域の医療機関等との連携など

四、新病院開院時期

平成二十四年度を予定

三、診療科

一般的に現診療機能を維持

二、病床数等

一般病床	九十床程度
精神病床	二十床程度
感染症病床	二床

（五）総合診療情報機能を持つ病院づくり

- （一）機能的で優れた療養環境を持つ病院づくり
- （二）災害救護体制機能を持つ病院づくり

当面の予定としましては、基本計画案を取りまとめた後に島民の皆様はじめ広く意見を求める意見や要望につきましては、また、岐阜の島町や島根県と協議を行い岐阜広域連合として基本計画をまとめたいと考えております。病院整備に関するご意見や要望につきましては、病院内での「意見箱」や「医々とも座談会」などで寄せていただければ幸いと存じます。

病院整備は現時点では「緒についた」ところですが、岐阜の保健・医療・福祉を守る拠点として整備を着実に進めてまいりたいと思いますので皆様のご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

予防が一番！インフルエンザ

インフルエンザ

ワクチン接種について

予約制ですので接種希望の方
はお電話でご予約願います
(10月末まで)

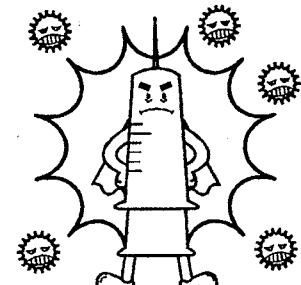
当院内科及び小児科では、予約制によるインフルエンザワクチン接種を行います

- ★ 予約の受付は、平日14時～16時 地域連携係（内線181）までお願いします
- ★ 予約期間は、10月8日（水）～10月31日（金）とさせていただきます

成人用

—接種についての注意事項—

- ① 成人の場合、1回接種となります
- ② 予約当日14時に内科外来にお越しください
(接種時間14:00～15:00)



☆ 11月の予定

4日（火） 7日（金） 11日（火） 14日（金）
19日（水） 21日（金） 25日（火） 28日（金）

☆ 12月の予定

2日（火） 5日（金） 9日（火） 12日（金） 17日（水） 19日（金）

接種料金 1,500円（岐阜の島町に住民登録をしている65歳以上の方）
4,900円（上記以外の方）

小児用

—接種についての注意事項—

- ① 通常、2回接種（間隔は最低1～4週間）いたしますので、なるべく11月中に1回目の接種をお済ませください
- ② 10月～翌年1月までの間に他の予防接種を受けられる予定の方は予約時にお申し出願います
- ③ 予約当日14時に小児科外来にお越しください
(接種時間14:00～15:30)

☆ 11月の予定

6日（木） 13日（木） 18日（火） 27日（木）

☆ 12月の予定

4日（木） 11日（木） 16日（火） 25日（木）

※13歳以上（中学生）は1回接種となります。

接種料金 初回：3,770円
2回目：2,360円

